

# 令和7年度 社会福祉法人市川レンコンの会 ホーム・レンコン 地域連携推進会議 議事録

## (1) 会議概要

開催日時 令和8年1月29日(木)13時30分～15時30分

開催場所 ホーム・レンコン河原1階リビング

出席者 利用者様1名 利用者様ご家族1名 地域自治会長1名 市川市障がい者支援課2名

事業所職員3名（サービス管理責任者、世話人、生活支援員） 計8名

## (2) 会議の内容

- ・事業所内の見学 共用部分の他、利用者様の同意のもと居室、提供している食事メニュー等
- ・法人の紹介 日中系事業等の提供している障がい福祉サービスについて説明
- ・ホームレンコンの紹介 運営規程を用いて、職員配置など事業内容を説明
- ・利用者皆様の生活状況について報告 コロナ禍で、どのように変化していったかなども説明
- ・業務継続計画（BCP）について説明 災害と感染症、それぞれに備えた計画書を開示
- ・権利擁護について説明 委員会の存在や取り組んでいる虐待防止研修について報告

## (3) 意見交換ならびに質疑応答

・利用者様 コロナの時は大変だったから、落ち着いてよかった。

→世話人 今思い出しても、大変だった記憶しかない。衛生観念は強まった。

→サービス管理責任者 世話人はじめ、携わってくれた方々には感謝しかない。

・自治会長 元小学校教師で、当時の教え子が法人を使っている人の中にいる。

それもあり私は存在を知っているが、他の住民はよく分かっていない。

知ってもらえたら、ボランティアをやる人が出てくるかもしれないし、

この会議の目的でもある地域との結びつきも強くなると思う。

パンフレットなど、回覧板や掲示板を活用して周知した方が良い。

→サービス管理責任者 貴重なご意見として、頂戴したいと思う。

・利用者様ご家族 BCPを見せてもらったが、河原ではどんな災害が起こりうるのか。

→自治会長 川の氾濫より、大雨による内水を気にしている。川に排水するポンプがあるが、その強化を要望している。

→サービス管理責任者 備蓄品の整備、避難訓練の実施による対策に努めていきたい。

・利用者様ご家族 高齢化が進んでいるが、法人としてどのように考えているのか。

→サービス管理責任者 直面していると感じている。ハード面の整備や支援におけるノウハウを得て活かすことなど出来ればよいが一朝一夕にはいかない。  
他機関と連携しての、多角的な支援が求められると思う。  
私だけでなく法人全体で研修受講など自己研鑽に励みたい。

：自治会長 虐待防止の取組みの膨大さに驚いている。時代の流れを感じている。

→サービス管理責任者 自分に関係ないと思わず、日々の支援を省みて業務を遂行したい。

・利用者ご家族 食事を提供するさい、アレルギーにはどう注意しているか。

→サービス管理責任者 入所時の提出書類にアレルギーの有無があり、留意している。

・支援課職員 業務をしていると事業所運営の大変さを感じる。レンコンさんはパンフレット見ても好感が持てるし、今日の会議に参加できてよかった。

お菓子の市役所販売も良い宣伝になっている。今後も頑張ってもらいたい。

以上